



# 尾久西だより

荒川区立尾久西小学校  
発行日 令和2年10月30日  
発行者 校長 芝田智昭

No. 354 11月号

## プラスの経験

副校長 水野 美津子

「マスクをしているから気付かなかったでしょう。」

10月の中頃、毎朝挨拶をしている近所の方に言われ、自転車を止めました。マスクをとり振り返ると、甘く芳しい香りのキンモクセイの黄色く小さな花がたくさん咲いていました。例年なら、「今年も良い香りですね。」と声をかけるのに今年は気付かず、通り過ぎてしまいました。新型コロナウイルスにより、三密を避けマスクを着用する不便な生活を強いられたことで、これまで当たり前だった日常の生活が奪われてしまったと改めて感じた出来事でした。

先日学校評議員会があり、地域や保護者の方から休業期間中やその後の子供たちの様子をお聞きしました。その中で「ゆったりと家族で過ごす時間は貴重だった。率先してお手伝いをしたり、兄弟がお互いを思いやりけんかが少なくなったりと家族の絆が強くなった気がする。」  
「じっくり家族でコミュニケーションをとれたことで、子供たちが穏やかになった。今までとは異なる育ちがある。休業期間はいいい意味でプラスの経験ができた。」というお話がありました。コロナで奪われたものばかりに目がいていた時に、プラスの経験とは・・・新たな気づきでした。いつしか今の時代を振り返る時がきたら、「貴重な経験ができた、良い時代の子供たちだった。」と思えるように私たち教職員も日々教育活動を進めていきます。

明日10月31日(土)に運動会が行われます。例年とは異なる運動会ですが、PTAの役員の方を中心にボランティアの皆様のご支援により開催できること、心より感謝申し上げます。また保護者の皆様には、マスクの着用・検温・1家族2名までの参観など感染予防のために多くのご協力をいただきます。よろしく願いいたします。

「マーチングの練習楽しい。」「ダンスの練習もっとやりたい。」「リレーの選手になったから、チームのためにも自主練習をする。」聞こえてきたのは、子供たちの目標に向かい頑張ろうという生き生きとした声でした。多くの制限のある中での運動会ですが、これもきっと子供たちにとってプラスの経験になることを願い、明日はマスクの内側から大きな声で応援しようと思います。

### 土曜授業のZOOMの発信について

一年生の保護者の皆様には、入学から一度も子供たちの教室の様子を参観していただくことができていないため、11月の土曜授業の様子をZOOMにて発信する計画を進めています。詳細は、後日1年生の保護者の方にお知らせします。